

2020年10月5日

auじぶん銀行株式会社

「auじぶん銀行劇場 金融昔ばなし」をリリース

～PansonWorks（パンソンワークス）デザインのキャラクターが織りなす
オリジナルストーリーで、子どもの金融教育をスタンダードに～

auじぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：臼井 朋貴、以下 auじぶん銀行）は、SDGsへの取り組みの一環として2020年10月4日（投資の日）に金融学習コンテンツ「auじぶん銀行劇場 金融昔ばなし」（以下「金融昔ばなし」）をリリースしました。

「金融昔ばなし」は、子ども向け金融教育を目的に、子どもたちに馴染みのある昔ばなしに、金融の要素を盛り込んで作成したオリジナルストーリーです。イラストレーターの「PansonWorks（パンソンワークス）」デザインの個性あふれるキャラクターと一緒に、楽しく金融基礎を学ぶことができます。auじぶん銀行YouTubeチャンネルで公開しており、どなたでも無料でご覧いただけます。

auじぶん銀行劇場 金融昔ばなし 第1話・第2話キャラクター



赤ずきんちゃん
性格は明るくてちゃき
ちゃき！ちょっと気が
強いけど、おばあちゃ
ん思いの優しい女の子。



おおかみくん
森に住むおおかみ。
ずるがしこい性格だが
少し詰めが面白い。



うさぎ
かなり単純な性格。コ
ツコツ努力をするのは
苦手。少し口は悪いが、
実は繊細で根はずごく
いいやつ。



かめ
マイペースで何事も地
道にやるタイプ。おっ
とりとした性格だが、
思ったことははっきり
と言う。

未来の大人である子どもたちが、金融教育を受けることで“貯蓄から資産形成へ”の第1歩を踏み出してほしい、という気持ちを込めて「投資の日（10月4日：日本証券業協会制定）」に公開しました。小学校低学年から中学校1年生程度を対象として、2020年10月4日には1話・2話を公開、2020年内に第6話まで公開する予定です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

auじぶん銀行は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



auじぶん銀行では、2019年度から子ども虐待防止を訴えるオレンジリボン運動に賛同するなど、青少年の育成に取り組んできました。「人生100年時代」といわれる昨今、「貯蓄から資産形成へ」のシフトが日本における課題の1つです。欧米諸国においては、小学校に相当する教育課程からお金に関する授業など、金融教育を受けて育ちますが、日本ではその機会が十分とは言えません。2030年を

生きる未来の大人である子どもたちが、人生 100 年時代を豊かに生き抜くために、資産形成はもちろんのこと、子どもの頃から金融教育を受けていくことが必要不可欠だと考えます。

この、楽しく見て学べる「金融昔ばなし」を通じて、子どもたち、またそのご家族に、金融に興味を持っていただくきっかけになればと考えています。

また、コロナ禍の中で、自宅学習をはじめ、場所を選ばず学習可能な動画形式とし、YouTube で公開することで、どなたでも無料でご覧いただけるようにしました。子どもの孤立を防ぎ、親子で学んでいただけるように、動画の中で「お家の人と、一緒に考えてみよう」というような呼びかけも行っています。

【auじぶん銀行劇場 金融昔ばなし ストーリー】

■第1話 赤ずきんちゃん



赤ずきんちゃんと「お金の使い方」を学びます。

おつかいを頼まれた赤ずきんちゃんは、おばあちゃんの家に行く途中、おおかみくんに騙されて大ピンチに。。。！！

赤ずきんちゃんは、賢くお金を使うことで、このピンチを乗り切れるのでしょうか！？

■第2話 うさぎとかめ



うさぎとかめと「お金と働くこと」を学びます。

うさぎの心ない一言に傷ついた亀は、それぞれが経営している店のどちらが繁盛するか勝負を提案します。

思わず言ってしまったものの、勝ち目がなく困り果てるかめ。。。しかし、お店の商品を配達している最中に、働く上で大切なことに気づくのです。

はたして、この勝負の行方はいかに？？

au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、社会の持続的な成長に貢献する会社を目指し、社会貢献活動にも取り組んでいきます。

以上